

令和6年度 事業報告書

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月31日



社会福祉法人
長久手市社会福祉協議会

第1 法人運営事業

1 会議の開催状況

(1) 理事会

年 月 日	議 事	出席者
R6. 5. 31	(1) 承認第1号 令和5年度事業報告について (2) 承認第2号 令和5年度決算について (3) 議案第1号 令和6年度資金収支補正予算（第1号）について (4) 議案第2号 定時評議員会の招集について	理事6人 監事2人
R6. 10. 31	(1) 議案第1号 令和6年度資金収支補正予算（第2号）について (2) 議案第2号 定款の一部変更について (3) 議案第3号 令和6年度第2回評議員会の招集について	理事5人 監事1人
R7. 3. 18	(1) 議案第1号 令和6年度資金収支補正予算（第3号）について (2) 議案第2号 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会経理規程の一部 改正について (3) 議案第3号 令和7年度事業計画について (4) 議案第4号 令和7年度資金収支予算について (5) 議案第5号 令和6年度第3回評議員会の招集について	理事6人 監事2人

(2) 監事会

年 月 日	議 事	出席者
R6. 5. 21	(1) 事業報告等について (2) 計算関係書類及び財産目録について	監事2人

(3) 評議員会

年 月 日	議 事	出席者
R6. 6. 18	(1) 承認第1号 令和5年度事業報告について (2) 承認第2号 令和5年度決算について (3) 議案第1号 令和6年度資金収支補正予算（第1号）について	評議員14人 監事2人
R6. 11. 8	(1) 議案第1号 令和6年度資金収支補正予算（第2号）について (2) 議案第2号 定款の一部変更について	評議員12人
R7. 3. 26	(1) 議案第1号 令和6年度資金収支補正予算（第3号）について (2) 議案第2号 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会経理規程の一部 改正について (3) 議案第3号 令和7年度事業計画について (4) 議案第4号 令和7年度資金収支予算について	評議員12人

2 社会福祉大会

第 39 回長久手市社会福祉大会：10 月 19 日 参加者：80 人

実施内容：顕彰、市内小中学生による福祉体験発表

3 寄附

- ・件数：6 件
- ・金額：1,599,353 円
- ・物品：三和製作所 高齢者疑似体験教材 エキスパートセット 3

第2 実 施 事 業

1 地域福祉事業

会員加入や福祉まつりなどを通じて市民に福祉について知る機会や、参加する機会を提供し、「地域とのつながり強化」に取り組みました。

生活福祉資金借受世帯やひとり親世帯等に必要な情報について、LINE オープンチャット等を活用し発信しました。またフードパントリー、生活福祉資金の貸付や日常生活自立支援事業などの事業により世帯や個人が自立できるように支援しました。

(1) 会員募集

ア 会員の加入及び会費の実績 (円)

種別	令和 6 年度		令和 5 年度		前年対比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
自治会	95	2,792,900	95	2,823,300	0	△ 30,400
一般会員	71	37,000	63	31,500	8	5,500
賛助会員	0	0	3	3,000	△ 3	△ 3,000
法人	145	693,000	115	493,000	30	200,000
合計	272	3,522,900	276	3,350,800	△ 4	172,100

※賛助会員は会員規程の変更に伴い令和 6 年度から廃止

イ 市政協力員会議（会員募集協力依頼）

市内 6 小学校区市政協力員説明会及び自治会単位で協力依頼

依頼回数：7 回

ウ 社協広報紙「福祉のまち ながくて」第 120 号に募集記事掲載

(2) 広報活動

ア 広報誌「福祉のまち 長久手」発行

- ・発行回数：4 回
- ・発行部数：4 月（120 号）：28,300 部 7 月（121 号）：28,400 部
10 月（122 号）：28,700 部 1 月（123 号）：28,600 部

イ LINE オープンチャットを活用した情報発信（R4.12 月から開始） 登録者数：196 人

- ・特例貸付や生活困窮者支援の情報、生活困窮等の相談先の案内、こども食堂、市からの助成金に関する情報、その他社協からの事業案内等を、生活福祉資金特例貸付世帯を主対象に発信。（情報発信：9 件）

(3) 生活福祉資金・はやぶさ資金貸付事業

ア 生活福祉資金貸付事業

延べ相談件数：611 件 貸付決定件数：1 件 合計貸付金額：100,000 円

イ はやぶさ資金貸付事業

延べ相談件数：150 件 貸付決定件数：16 件 合計貸付金額：269,088 円

※ア・イともに償還督促や償還フォローに関する文書を郵送

(4) 日常生活自立支援事業

・契約件数：13 件（内新規件数：2 件） 契約終了件数：1 件

(5) フードドライブ・パントリー事業

・長久手市福祉の家及びながくてエコハウスに食品寄附 BOX を常時設置

食料品寄附総重量、点数：3,117.7 kg 17,051 点（防災食の寄附数は含まず）

・フードドライブ協力企業、事業所：8 社

Footage 訪問看護ステーション長久手、イオンモール株式会社、株式会社豊田中央研究所、
（社福）あいち福祉会たかぎ作業所、赤門ウイレックス（株）、愛知ダイハツ（株）、
（株）ハートリー、（公財）日本非常食推進機構 WeAct

・フードドライブ協力団体：3 団体

クリザンテームヒルズ自治会夏祭り実行委員会、長久手小学校 PTA 福祉厚生部、
長久手南小学校 PTA

・フードパントリー：4 回実施（4 月・8 月・10 月・2 月） 利用世帯数：延べ 246 世帯

(6) ひとり親家庭入学準備助成事業

・助成世帯：75 世帯

・助成額：1,600,000 円（80 人）

(7) 男性の料理教室（6 回講座）

・実施日：9 月 27 日、10 月 11 日、10 月 25 日、11 月 8 日、11 月 29 日、12 月 13 日

・参加者：14 人

(8) 2024 長久手市福祉まつり

・実施日：10 月 20 日

・出展団体：52 団体

・来場者：1,836 人

(9) 地域福祉講演会

・実施日：10 月 20 日（長久手市福祉まつりと同時開催）

・講演内容：「我が家のマイタイムライン（避難行動計画）を作ってみよう」

講師：愛知医科大学看護学部在宅看護学科 佐々木裕子准教授

・参加者：46 人

(10) 福祉体験作文コンクール（愛知県社会福祉協議会主催）

・募集期間：7 月 19 日～9 月 13 日

・応募人数：4 人

・入選者：1 人

(11) 終活支援事業の検討

・「身寄りのない人等の身元保証及び終活支援に関する調査」を事業所・医療機関に対し実施。

対象件数：48 件 回答あり：27 件

※回答があった事業所・医療機関に対し、上記アンケートの結果及び「身元保証・終活支援・生活支援として必要な内容と支援実施可能な機関・職種」一覧を送付。

・身元保証・終活支援検討会

開催数：3 回

2 共同募金運動事業

地域の福祉課題解決に取り組む事業の重要な財源となる共同募金運動を実施しました。赤い羽根共同募金、地域歳末たすけあい運動の目的や趣旨に沿って、市民、法人、学校、団体などに広く協力を求めて市内全体で共同募金運動を推進しました。

共同募金の意義や目的の理解を深めるため、配分金事業の結果を広く報告しました。

(1) 募金額及び募金額実績

令和 6 年度				令和 5 年度			
一 般 募 金	目標額	実績	比率	一 般 募 金	目標額	実績	比率
	4,200,000 円	5,300,536 円	126.2%		4,050,000 円	4,873,205 円	120.3%
	募金方法内訳	内訳金額	件数		募金方法内訳	内訳金額	件数
	戸別募金	2,343,196 円	4,687 件		戸別募金	2,387,887 円	4,776 件
	法人募金	715,340 円	56 件		法人募金	620,300 円	56 件
	ネット募金	224,656 円	12 件		ネット募金	30,000 円	5 件
	職域募金	339,786 円	17 件		職域募金	206,995 円	14 件
	学校募金	676,742 円	11 件		学校募金	205,751 円	11 件
	街頭募金	12,356 円	1 件		街頭募金	25,588 円	2 件
	イベント募金	114,439 円	12 件		イベント募金	338,803 円	8 件
	個人募金	460,709 円	13 件		個人募金	648,575 円	11 件
	その他	413,312 円	84 件		その他	409,306 円	76 件
歳 末 募 金	目標額	実績	比率	歳 末 募 金	目標額	実績	比率
	300,000 円	477,985 円	159.3%		220,000 円	400,493 円	182.0%
	募金方法内訳	内訳金額	件数		募金方法内訳	内訳金額	件数
	法人募金	378,700 円	51 件		法人募金	321,340 円	45 件
	職域募金	13,366 円	1 件		職域募金	20,601 円	3 件
	街頭募金	57,655 円	5 件		街頭募金	56,552 円	6 件
	イベント募金	0 円	0 件		イベント募金	0 円	0 件
	その他	28,264 円	26 件		その他	2,000 円	1 件
合計	4,500,000 円	5,778,521 円	128.4%	合計	4,270,000 円	5,273,698 円	123.5%

※テーマ型募金（1 月～3 月実施）の実績は一般募金に含む。（令和 6 年度テーマ型募金実績：954,371 円）

(2) 赤い羽根共同募金運動

ア 募集方法

- ① 市内 6 小学校区市政協力員説明会及び自治会単位で協力依頼
依頼回数：7 回
- ② 市内小・中・高等学校、市内企業等へ訪問・郵送にて協力依頼
- ③ 街頭募金の実施
 - ・実施回数：1 回（10 月 5 日）
 - ・実施場所（協力店舗）：イオンモール長久手
 - ・協力団体：（学）享栄学園栄徳高等学校

(3) 地域歳末たすけあい運動

ア 募集方法

- ① 市内企業等へ訪問・郵送にて協力依頼を実施
- ② 街頭募金の実施
 - ・実施回数：5 回（12 月 7 日、8 日、14 日、15 日、21 日）
 - ・実施場所（協力店舗）：平和堂長久手店、イオンモール長久手、マックスバリュ長久手、アピタ長久手店、ピアゴパワー長久手南店
 - ・協力団体：（社福）あいち福祉会たかぎ作業所、（学）享栄学園栄徳高等学校、愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーションセンター、ほほえみの会

イ 歳末たすけあい募金配分金事業「歳末応援パントリー」

物価高騰の影響が大きいと想定されるひとり親家庭世帯や生活困窮世帯に対して食品の需要が高まる歳末期の生活の一助となるよう「歳末応援パントリー」で食品等の配布を実施。

- ・対象者：LINE オープンチャット登録者（ひとり親家庭世帯含む）及びコロナ特例貸付借受世帯
- ・実施日：12 月 22 日、24 日 ・実施場所：長久手市福祉の家
- ・配布内容：フードドライブに寄附された食品、配分金にて購入した食品セット、米、子ども向けクリスマス用お菓子セット、学用品
- ・受取世帯数：86 世帯

(4) テーマ型募金（1 月～3 月期）の共同募金運動

- ・地域課題解決のためのテーマ：「ひとり親家庭等入学準備応援募金」
- ・募集方法：①常設場所を含む市内 34 カ所に募金箱を設置
②社協広報誌「福祉のまちながくて」123（1 月）号に募集記事を掲載

(5) 共同募金委員会の運営

- ・委員会開催数：2 回（9 月 25 日、3 月 6 日） ・監査実施日：5 月 31 日

(6) 赤い羽根作品コンクール

- ・募集期間：7 月 19 日～9 月 3 日
- ・応募点数：339 点（書道 304 点・ポスター 35 点）
- ・入選者：書道 45 人（うち県共募佳作 7 人）、ポスター 17 人（うち県共募佳作 7 人）
- ・福祉の家交流ストリートにて入選作品を展示（11 月 1 日～30 日）

3 ボランティア養成事業

ボランティア活動の拠点として、ボランティア情報の収集、発信、ボランティアに関する講座の開催、ボランティア相談窓口の開設やボランティアカフェなどボランティア養成を目的とした事業を行いました。

また、災害時ボランティアセンター設置・運営訓練や被災地職員派遣報告会などを行いました。

(1) ボランティア相談事業

ア ボランティア登録

- ・(個人)：78人(新規：45人、継続：33人)
- ・(団体)：102団体(新規：5団体、継続97団体)

＜ボランティア登録団体内訳＞

分野	令和6年度	令和5年度
	団体数	団体数
障がい者支援	8	8
高齢者支援	9	9
子育て支援	10	11
芸術・文化	30	33
まちづくり	11	10
環境保全	9	9
災害救護	10	10
地域安全	4	3
国際交流	2	2
子どもの健全育成	3	4
その他	6	5
計	102	104

(2) ボランティアマッチング実施

(件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度実績
9	10	16	6	7	11	17	4	3	1	4	7	95	193

(3) 広報誌「かわら版」発行

発行回数：4回(5月No.15、8月No.16、11月No.17、2月No.18)

(4) ボランティア活動助成

58団体(5,000円/年額)

(5) ボランティア保険加入受付

- ・活動保険加入：529件(1,556人)
- ・行事用保険加入：80件

(6) 福祉機器など貸し出し

(件)

	車イス	講座用機材	疑似体験セット	書籍・DVD	ボッチャ	その他	ロッカー
令和6年度	62	9	2	34	22	14	35
令和5年度	47	10	5	37		24	38

(7) ボランティアセンター運営委員会開催（月1回）

(8) ボランティア養成事業

ア 出張ボランティア相談（ボラ活）

実施日	場所	内容	参加人数
5月16日	福祉の家	個人ボランティアのススメ	4
11月16日	福祉の家	チラシ作り講座	16
1月17日	福祉の家	災害ボランティアを考える	14
3月16日	福祉の家	個人支援ボランティアの情報交換会・交流会	21

※ボランティア登録等説明会を同時開催

イ 絵本の点訳講座

・実施日：12月12日 参加者4名

12月19日 参加者3名

・内容：てんやく絵本の説明・体験ワークショップ・点字講座（入門編）

ウ 要約筆記奉仕員養成講座（全4回）

実施日	内容	参加人数
11月20日	お互いを知ろう・要約筆記の三原則	23
11月27日	日本語の正しい理解	23
12月4日	話しことばと書きことば・要約技術	23
12月11日	コミュニケーション技術	23

(9) 災害対策事業

ア 防災ボランティアコーディネーター養成講座（全3回）

実施日	内容	参加人数
7月6日	講演「災害時の長久手市の対応」「災害時ボランティアセンターについて」	20
7月13日	演習「避難所運営ゲーム」	20
7月20日	演習「災害ボランティアセンター体験」	20

イ 「ながくて災害ボランティア活動を考える集い」

・実施日：10月6日 参加者：4人

・内容：能登半島地震の災害ボランティア情報、災害ボランティアについて考える

ウ 防災倉庫整備

職員による点検実施（年1回）

エ 災害時ボランティアセンター訓練（実施日：3月15日） 参加者：11人

オ 東尾張ブロック社会福祉協議会局地災害時救護活動訓練（豊明市主催 実施日：12月1日）

カ 能登半島地震派遣報告 北小校区地区社協/長久手市民生委員・児童委員協議会障害者部会
/共ステサバイバル HINANJO 体験/名古屋学芸大学 3+防災

4 福祉教育事業

福祉に関する様々な事柄を、子どもたちの学びの支援から地域住民に向けて生涯学習の視点で、幅広く行いました。そして地域住民、福祉団体やボランティアなどに福祉実践教室に協力をしてもらうことで、障がい者、高齢者といった漠然とした対象ではなく実際に地域でふだんの暮らしを営む身近な他者であることを伝えました。

また栄徳高校と協働して児童を対象にボッチャ体験や中学生、高校生を対象にボランティア一日体験を行いました。

(1) 社会福祉協力校委嘱

〈全小学校〉6校（長久手・東・西・北・南・市が洞）

〈全中学校〉3校（長久手・南・北） 〈市内高等学校〉2校（長久手・栄徳）

・福祉協力校担当者会議 5月16日

(2) 福祉実践教室

ア 福祉実践教室実施：9校

学校名	実施日	対象学年	実施科目
長久手小	9/18	小4	・手話・点字・ガイドヘルプ・ボッチャ
東 小	1/15	小4	・車いす・手話・点字・ガイドヘルプ
西 小	11/19	小5	・車いす・手話・点字・盲導犬
南 小	6/26	小5	・車いす・手話・点字・盲導犬 ・ガイドヘルプ
市が洞小	10/3	小4	・車いす・手話・点字・ガイドヘルプ ・高齢者疑似体験 ・認知症サポーター養成講座・ボッチャ
長 中	11/20	中1	・車いす・手話・点字・盲導犬・ガイドヘルプ ・ソーシャルスキル学習
南 中	11/29	中1	・車いす・手話・要約筆記・点字・盲導犬・ガイドヘルプ ・ソーシャルスキル学習・高齢者疑似体験 ・認知症サポーター養成講座
北 中	11/6	中1	・車いす・手話・点字・盲導犬・ガイドヘルプ ・ソーシャルスキル学習・高齢者疑似体験 ・認知症サポーター養成講座・ボッチャ

栄徳高校	9/14	全学年	介護・福祉体験・ボッチャ※学園祭にて実施
------	------	-----	----------------------

実施なし（2校） 北小学校、長久手高校（学校での福祉教育のみ）

(3) 児童・生徒福祉体験学習

ア 児童福祉体験

実施日：8月3日 参加者：市内小学生・保護者・幼児 15人

実施内容：「高校生と一緒にボッチャを体験しよう」

協力：栄徳高校ボランティア部

イ ナツボラ

実施期間：8月1日～8月23日 申込者：市内中高生 67人（中学生 14人、高校生 53人）

実施内容：市内保育園、児童館、高齢者福祉事業所、障がい者福祉事業所等でのボランティア体験

5 福祉団体事務

各福祉団体の事務と、運営をサポートしました。

＜主な取り組み＞

(1) 福祉団体支援

ア 長久手市シニアクラブ連合会

イ 長久手市遺族会

ウ 長久手市身体障害者福祉協会

エ 希望の会

6 地域共生社会推進事業

地域共生社会の実現に向け、住民に身近な地域において、子ども、高齢、障がい、生活困窮、さらには育児・介護に同時に直面する家庭など、世帯が抱える様々な悩み事を気軽に相談でき、専門的な支援機関に結び付けられる環境づくりと、住民一人ひとりが地域とのつながりを強め、住民間で支え合う地域づくりを行いました。

(1) 多機関協働による包括的支援体制づくり（多機関協働事業）

複合化・複雑化した生活課題に総合的に対応するための包括的な相談支援体制を構築し、福祉分野に限らず、さまざま分野の関係機関や地域資源等と連携・協働しながら、複合的な課題を抱える当事者や支援者を支援し、課題解決を図りました。

ア 複合化した課題の把握・支援計画の作成

支援中：6件、終結：7件

イ 関係機関との連絡調整・支援内容の進行管理

ウ 支援会議 開催数：16回

(2) アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

社会から孤立しやすいひきこもりがちな人などに必要な支援を届けるため、実態把握を行いました。また、ひきこもり状態にある場合や複数分野にまたがる複合課題を抱えている人に支援を届けるため、共生ステーションやサロン活動等の定期的な訪問や、「福祉のなんでも相談」を実施しました。

ア 8050 世帯訪問調査及び支援計画の作成

イ 中高生の居場所づくり

ウ 地区社協運営委員会を各小校区で実施

- ・北小校区と市が洞小校区にて、子どもと高齢者等の部会活動を実施
- ・東小校区で移動支援の活動を実施

エ なんでも相談（兼 CSW 主導の居場所づくり活動）を 11 か所で実施

(3) 参加支援事業

地域の中で困っていながらも相談できずに孤立し、ひきこもりがちな方やその家族、知人等が気軽に相談できる仕組みを作りました。また、病気や障がい、就労が困難等の理由から、日中活動をしていない方に向けて、社会参加に向けた支援を行いました。

(4) 生活支援体制整備事業、生活困窮者支援等のための地域づくり事業

高齢者に限らず、全ての世代が参加できる集いの場や支え合いの仕組みを作るため、地域で活動する人や企業との連携を図りました。また、共助の取り組みの活性化を図りつつ、生活困窮者を始め、支援が必要な人と地域とのつながりを適切に確保するよう取り組みました。

ア サロン活動を支援（情報提供、交流会や説明会を実施）し、51 か所で実施

イ 地域企業との居場所づくり活動「みんコラ（みんなでコラボレーション）」を 13 か所で実施

ウ 生活支援サポーターを育成（情報提供、説明会・交流会の実施、フォローアップ研修の実施）

し、延べ 435 人がサロン活動やみんコラなど地域の方々が集う場で、支え手として活動

エ 住民主体の見守り体制の状況把握

- ・西小校区、市が洞小校区で試験的な取り組みを実施
- ・発災時における安否確認を含めた防災関連の会議に参加

7 地域包括支援センター

高齢者の暮らしを地域でサポートするための拠点として、介護・福祉・健康・医療など、様々な分野から高齢者とその家族を総合的に支えました。また、誰もが住み慣れた地域で可能な限り暮らし続けられるよう、支援が必要となった後も、その人にとっての元の生活へ戻す為に何が必要なのか「自立支援」に焦点をあて、市民と専門職が一体となり地域の一員として社会参加が再開できるよう検討し、仕組みづくりをおこないました。

(1) 総合相談業務

< 対応件数 >

(件)

区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
相談対応件数		181	234	227	218	192	170	177	152	167	194	128	143	2,183	2,508
相談形態 (1つ選択)	電話	115	154	150	147	136	106	117	91	101	127	89	98	1,431	1,465
	訪問	34	39	44	27	27	21	22	29	24	24	17	18	326	547
	来所	22	30	24	35	21	31	34	26	23	34	18	26	324	344
	出張相談	3	1	0	0	0	2	2	0	2	0	1	0	11	70
	その他	7	10	9	9	8	10	2	6	17	9	3	1	91	82
相談者 (複数選択)	本人	41	71	53	60	55	35	36	38	34	55	36	36	550	672
	家族	77	91	96	83	61	58	69	72	73	88	58	66	892	973
	民生委員	6	2	8	6	12	10	1	1	2	2	0	0	50	43
	市役所	24	26	26	15	16	23	25	16	25	21	8	7	232	303
	医療機関	20	20	22	27	12	11	21	18	14	12	9	15	201	200
	ケアマネジャー	45	41	36	29	46	26	34	20	36	28	12	19	372	564
	その他	34	57	56	63	66	41	30	22	39	39	30	25	502	680

< 相談種別 (複数選択あり・延べ件数) >

(件)

相談種別/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
総合 相談 支援	安否確認	4	2	13	2	3	6	2	0	0	4	0	1	37	44
	介護保険	96	142	141	145	146	119	122	116	113	130	61	84	1,415	1,513
	総合事業	2	0	0	0	0	0	7	13	8	9	16	13	68	18
	公的福祉サービス	9	18	5	13	4	6	4	8	2	7	2	10	88	91
	医療連携	12	10	10	13	15	3	11	2	3	7	3	5	94	145
	施設入所	31	6	19	6	5	12	19	1	6	4	5	3	117	173
	その他社会資源	5	13	18	14	14	21	5	3	7	9	6	11	126	148
	制度説明 (地域包 括ケア普及啓発)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	健康相談	1	6	7	3	4	5	7	2	6	1	2	3	47	67
	認知症	9	36	45	35	16	32	25	10	18	8	12	4	250	341
	その他	21	35	22	53	19	38	24	24	23	44	21	28	352	312

(2) 権利擁護業務

<相談種別（延べ件数）>

(件)

相談種別/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
権利擁護	虐待・虐待の恐れのある事例	33	16	3	0	1	10	11	1	9	7	2	6	99	153
	本人・家族が精神疾患	2	10	0	4	3	11	6	0	0	6	8	2	52	48
	権利擁護・成年後見制度に関すること	14	0	12	5	4	7	1	0	0	2	10	0	55	113
	消費者被害に関すること	0	4	5	3	0	1	0	0	4	0	0	0	17	0
	支援が困難な事例	8	5	5	2	7	3	11	2	0	2	1	0	46	62
	コア会議・ケース会議	2	0	2	0	0	4	2	0	2	0	1	0	13	28

(1) 包括的・継続的ケアマネジメント業務

ア ケアマネサロンの開催（年6回）

(人)

開催日	テーマ	参加人数
5月23日	令和6年度「介護保険制度・報酬改定について皆で学ぼう！」	38
7月26日	長久手市「重層的支援体制整備事業の取組みや多機関連携について」～もう一人 で悩まない支援困難事例対応～「入退院支援部会の取組みについて」	39
9月12日	ケアマネジャーが知っておくべき権利擁護と高齢者虐待	48
11月14日	長久手市の認知症施策について	33
1月23日	「ケアプランチェックの実施について」「ケアプランチェックの総括」 「総合事業の取組みについて」	39
3月18日	生活困窮者への理解と支援について	35

イ 地域ケア会議（年5回）

(人)

開催日	会議名	テーマ	参加人数
7月17日	模擬地域ケア会議 （自立支援型地域ケア会議）	意欲低下、筋力低下を起こしている事業 対象者へのケース検討2事例	21
9月18日	模擬地域ケア会議 （自立支援型地域ケア会議）	意欲低下、筋力低下を起こしている要支 援2の方へのケース検討2事例	26
11月20日	模擬地域ケア会議 （自立支援型地域ケア会議）	意欲低下、筋力・体力低下、痛みの訴えが ある要支援2の方へのケース検討2事例	25

2月14日	模擬地域ケア会議 (自立支援型地域ケア会議)	意欲低下、筋力低下、心肺機能低下を起 こしている事業対象者、要支援2の方へ のケース検討2事例	21
3月4日	模擬地域ケア会議 (自立支援型地域ケア会議)	意欲低下、筋力低下を起こしている要支 援1、要支援2の方へのケース検討2事例	42

(4) 介護予防ケアマネジメント等業務

(件)

区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
介護予防支援 (予防給付)	包括	39	37	38	41	45	46	48	49	49	45	45	46	528	633
	委託	85	79	80	79	78	76	76	75	75	74	72	72	921	802
	小計	124	116	118	120	123	122	124	124	124	119	117	118	1,449	1,435
介護予防ケア マネジメント (総合事業)	包括	43	41	44	49	42	49	49	50	51	53	56	51	578	498
	委託	50	47	51	49	45	43	42	42	41	39	38	37	524	392
	小計	93	88	95	98	87	92	91	92	92	92	94	88	1,102	890
合計		217	204	213	218	210	214	215	216	216	211	211	206	2,551	2,325

(5) その他

ア 出前講座・出張相談の開催

(件)

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
出前講座・出張相談開催数	1	1	5	0	1	1	2	2	1	1	1	1	17	34
相談件数(再掲)	3	1	0	0	0	2	2	0	2	0	1	0	11	65

イ 認知症初期集中支援チーム員業務

- ・認知症初期集中支援チーム員会議への参加(月1回)

ウ 認知症普及啓発推進員業務

- ・認知症普及啓発推進員会議への参加(月1回)

(6) 認知症地域支援事業

「認知症になっても安心して暮らせる地域」をめざし、認知症の人やその家族の視点を取り入れながら、普及啓発、家族介護者支援、地域での見守り、関係機関との有機的連携に取り組みました。

(人)

種別	会/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
認サポ養成	認知症サポーター養成講座	0	8	20	39	10	76	94	91	40	120	22	19	539	448
理解普及啓発	本人ミーティング	8	3	2	2	0	4	2	2	0	2	2	1	28	28
	(内、本人・家族の参加者)	2	2	2	2	0	4	2	2	0	2	2	1	21	
	マクラメ結び	8	8	4	8	7	7	6	6	4	5	4	6	73	
	(内、本人・家族の参加者)	4	3	4	4	3	3	5	3	2	3	1	3	38	
家族支援	あかつきの会	9	6	6	10	6	16	8	10	5	4	6	4	90	71
	(内、本人・家族の参加者)	9	6	6	10	6	6	8	10	5	4	6	4	80	
認知カフェ	喫茶オレンジ	29	29	25	31	32	35	32	26	28	24	38	39	368	156
	(内、本人・家族の参加者)	8	8	8	10	7	8	10	1	8	4	10	9	91	
	楽カフェ	0	35	27	29	29	30	29	31	30	31	40	30	341	76
	(内、本人・家族の参加者)	0	20	21	18	17	16	17	18	17	18	28	25	215	
	きららの里	11	10	10	11	10	12	6	15	12	13	18	10	138	125
	(内、本人・家族の参加者)	0	1	0	1	1	3	0	1	1	1	1	1	11	
	たちばなカフェ	0	15	0	23	0	22	0	16	0	17	0	20	113	
	(内、本人・家族の参加者)	0	4	0	6	0	5	0	8	0	7	0	10	40	
	喫茶オレンジスタッフミーティング	11	2	3	4	4	7	6	4	5	5	5	2	58	38
	(内、本人・家族の参加者)	1	1	1	1	1	1	2	0	1	1	1	1	12	
	共生カフェ	9	3	3	3	5	10	15	15	16	13	16	11	119	
	(内、本人・家族の参加者)	4	2	2	2	2	2	6	6	7	3	7	3	46	
地域見守り ・普及啓発	えがおくらぶ	12	6	7	8	4	5	6	9	10	0	0	0	67	115
	(内、本人・家族の参加者)	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	
	つづらさつき会	7	8	4	6	6	3	7	9	7	6	7	7	77	53
	(内、本人・家族の参加者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	普及啓発・周知活動	0	66	47	130	0	21	121	0	92	0	21	0	498	965

(7) サービス・活動事業通所型サービス・活動C（短期集中予防サービス）モデル事業

加齢や疾病によりフレイル、プレフレイル状態になった高齢者が、自立した自分らしい生活を取り戻すための手法であるセルフマネジメントを習得する場として、ハイリスク者へのアプローチを実施。令和6年12月を準備期間とし、令和7年1月から事業開始。1クール10人の利用者受入体制を整えることが出来た。また、月2回、市と他受託事業者と打合せを実施し、実施内容を評価・改善した。

8 居宅介護支援事業

要介護（要支援）認定を受けている利用者が、可能な限り住み慣れた自宅や地域で自立した日常生活を送ることができるよう、心身の状況や置かれている環境に応じてケアプランを作成し、介護サービスなどの社会資源が適切に提供されるように、関係機関との連絡・調整を行います。また、地域で開催される会議や研修等へ参加し、ケアマネジャーのスキルアップを図るとともに、地域の中に存在する 8050 問題、世帯の困りごとなどにも早期に気づき、専門機関へ繋げる取り組みにも力を入れました。

(1) 介護サービス計画・介護予防計画・介護予防マネジメント作成実績 (件)

区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
介護サービス計画	139	137	136	132	133	138	132	131	135	140	148	142	1,643	1,597
介護予防計画・ 介護予防マネジメント	51	50	50	48	46	46	47	46	45	42	42	40	553	528

(2) 介護保険要介護認定調査件数 (件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
件数	2	5	3	3	1	5	3	6	4	4	3	2	41	17

(3) その他

ア 内部研修（月 1 回）

実施日	研修内容
4月9日	基本チェックリストの考え方と活用について
5月2日	介護報酬改定 居宅介護支援の 8 つのポイントについて
6月6日	事例検討：認知症の一人暮らしの女性。孫の呼び寄せ介護のケース
8月8日	事例検討：難病の利用者。意向に従い多職種で看取ったケース
9月3日	事例検討：若くして脳血管疾患。目標設定について熟考したケース
10月1日	事例検討：癌末期。障害をもつ息子を持ちながら自宅で看取ったケース
11月6日	事例検討：サービス拒否と車の運転を辞めず息子に介護力がないケース
2月1日	事例検討：金銭管理不良の方が認知症の進行に伴い破綻に近づいたケース

イ 外部研修

- ・認定調査員現任研修 参加：2 回（職員 1 人あたり）
- ・各種研修 参加：6 回以上（職員 1 人あたり）

ウ ケアマネサロン長久手 参加：6 回（職員 1 人あたり）

エ 各種部会

- ・入退院支援部会 出席：4 回
- ・多職種連携推進・交流部会 出席：6 回

9 障がい者相談支援センター

障がいや病気のために、日々の生活の中で生きづらさを抱えている本人・家族と一緒に「どんな生活を送りたいか」「今どんな困り事があるのか」を考え、解決に取り組みました。

また、地域にある社会資源（福祉サービス事業所・保育園・学校・医療機関など）と連携し、支援が必要な方をチームで支えていきました。

(1) 相談実績

〈相談総件数〉 (件)

	令和 6 年度	令和 5 年度
相談件数	5,052	5,100
内新規件数	74	53

※相談件数（延べ件数）

〈性別〉

	令和 6 年度		令和 5 年度	
男性	3,094 件	391 人	2,996 件	382 人
女性	2,032 件	248 人	21,04 件	240 人
合計	5,126 件	639 人	51,00 件	622 人

※人数（実人数）

〈相談内容〉

相談内容・方法	令和 6 年度		令和 5 年度	
	件数（件）	人数（人）	件数（件）	人数（人）
訪問	730	304	839	308
来所相談	526	340	499	337
同行	204	74	282	92
電話相談	2,366	444	1,997	411
電子メール	289	101	219	59
個別支援会議	269	234	309	239
関係機関	604	209	586	157
その他	138	89	369	80
合計	5,126	1,795	5,100	1,683

※件数・人数（延べ数）

(2) 計画作成/モニタリング

(件)

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
児童 (件数)	計 画													
	26	21	24	14	34	15	21	24	3	35	28	26	341	334
	モニタリング													
	2	2	3	5	17	14	12	9	4	3	1	7	149	76

(件)

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
成人 (件数)	計 画													
	16	9	8	8	17	17	17	8	9	10	9	10	152	123
	モニタリング													
	17	19	31	32	42	18	18	16	11	10	6	8	231	147

(3) 障害支援区分認定調査

(件)

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
件数	8	6	12	4	1	5	7	5	3	2	4	6	56	89

(4) 会議等の開催

ア 相談支援連絡会（毎月開催）

イ 基幹運営会議（毎月開催）

(5) 障がい者自立支援協議会の運営

ア 本会議・事務局会議（年3回開催）

イ 障がい福祉関係者連絡会（年2回開催）

ウ 発達障がい児等の不登校支援プロジェクト：市内中学校にて、発達障がいの疑いのある不登校児を調査。該当者に向けモデル的に3件支援を実施。有効な支援策を探るとともに勉強会等を通じて学校との情報共有を進める。

エ 人材確保・定着プロジェクト：職場の意識調査、人材確保に対する勉強会や交流会、市内大学2校で福祉のやりがい等を紹介する授業を開催。

オ 就労支援モデル開発プロジェクト：市内の3企業と連携し、働きづらさを抱える若者の就労体験を実施。

(6) 個別訪問調査

障がい者手帳を取得しているが福祉サービスを利用していない方（長久手中学校区）を電話及び訪問による調査を実施。近況の確認や必要な情報を届けた。

(7) 障害福祉サービス事業所等説明会

11月15日『将来の選択に必要な情報を集めよう』講座を市民対象に実施。

参加者：71人（講師・事務局除く）

(8) 虐待防止・権利擁護

虐待防止に関する相談支援・対応：2件

10 生活困窮者自立支援事業

さまざまな理由で生活に困窮している方や世帯に対し、困りごとや課題の解決を図りながら、地域で自立した生活を送ることができるよう支援しました。また、複合的な課題を抱える生活困窮者への支援を通じて、福祉分野のみならず、労働、保健、文教、金融、住宅、司法等のさまざまな分野と連携し、支援ネットワークを構築しました。

(1) 自立相談支援事業

ア 相談者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
新規(人)	11	12	4	7	10	15	14	8	8	11	12	16	128	114
継続(人)	85	89	94	88	79	83	85	88	88	83	85	88	1035	990
合計	96	101	98	95	89	98	99	96	96	94	97	104	1163	1104

イ 生活保護受給者等就労支援促進事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
新規(人)	1	2	1	0	0	2	2	0	2	0	0	2	12	14
継続(人)	4	4	6	4	1	0	2	2	0	1	0	0	24	26
合計	5	6	7	4	1	2	4	2	2	1	0	2	36	40

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
促進事業により就労先が 決まった(人)	1	1	4	2	3	1	1	1	0	1	1	0	16	13
自分で就労先を見つけた(人)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	9
合計	1	3	4	2	3	1	1	1	0	1	1	0	18	22

(2) 家計改善事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
新規(件)	1	5	0	3	0	5	3	4	0	1	2	5	29	16
継続(件)	13	11	16	13	16	16	18	17	21	17	19	19	196	64
合計	14	16	16	16	16	21	21	21	21	18	21	24	225	80

(3) その他生活困窮者自立支援事業に関する業務

ア 住居確保給付金

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
新規(件)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1
延長申請 (件)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
再支給申請 (件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	2

イ 一時生活支援事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
利用者数（人）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ 生活困窮者法律相談支援事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
相談者数（人）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) 食品支援・その他

セカンドハーベスト名古屋利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
利用者数（件）	0	2	0	4	1	4	5	4	3	4	2	4	33	43